

HOT

コミュニケーション

春の絵画展



中川絵画塾の塾生による春の作品展がふれあい倉庫で開催され、7歳から81歳までの塾生44人の作品、65点が展示されました。

今回の作品展には特に決められたテーマはありませんが、1作品を仕上げるのに約6時間ほどかけた風景画や人物画など、塾生それぞれの個性が光る作品が並んでいました。 (4月23日)

泳げこいのぼり！



本通振興会（山下博正会長）、ラブパンケ（辻野浩代表）らによるパンケチュベシナイ川のこいのぼりの設置が行われました。

連休を前に本通橋の弥生側と幸町側にそれぞれ1本、11匹の鯉が上りました。町内でもこいのぼりを上げる家庭が少なくなりましたが、本通りを通学する児童が喜んでくれると毎年実施しています。パンケチュベシナイ川にたくさんの魚が住む清流になってほしいとの思いも込められています。

(4月24日)

フラダンスで夏の熱気！



アロハフラーズの第4回合同練習会がふれあい倉庫で行われ、7団体が17曲を披露。おそろいの衣装でステージに立ち普段の練習の成果を発表しました。

ふれあい倉庫がオープンして毎年開催されている合同練習ですが、今回は小学生3人のグループ「ケーキ」も登場し、可愛らしさも加わりました。参加者は手作りの南国の衣装を身にまとい、一足早い夏を感じさせながら踊っていました。 (4月25日)

広告

ふれあい倉庫に絵の寄贈



町内金沢に在住している画家の高橋哲夫氏よりふれあい倉庫に絵画の寄贈がありました。

絵画は油絵で、自宅から眺める田園風景をモチーフとして遠くに残雪の芦別岳、夕張岳を望む春の新緑をダイナミックに描いています。100号(162cm×112cm)という特大サイズで、「ふれあい倉庫に来ていただいた方に農産品と合わせて見て欲しい」と、入口右側の壁に設置されました。ふれあい倉庫ご来店の際は、買い物とともに是非ご鑑賞下さい。

(5月17日)

火災予防ふれあいフェスタ



「火災予防ふれあいフェスタ」がふれあい倉庫で開催され、約300人が訪れました。

当別中学校吹奏楽部の防火コンサート、西保育所・夢の国保育園による幼年消防クラブのよさこいなどもあり、会場はたいへん盛り上がりました。

また、女性消防団員によって準備された豚汁約200人分の炊き出し訓練や、地震対策用品や非常用食料品の展示、住宅用火災警報器アンケートが行われ、防火・防災を呼びかけました。(5月1日)



広 告